

加須げんきプラザ 新型コロナウイルス感染拡大防止のための (体験活動) ガイドライン

令和2年7月1日現在

学校に
出前

もできます
(講師派遣)

講師謝金
派遣料
無料



埼玉県マスコット
「コバトン & さいたまっち」

土日
・祝日
も対応

目 次

1	体験活動の利用申込・利用まで	1
2	体験活動の利用にあたって	1
	(1) 利用にあたって	
	(2) 当プラザの施設設備を利用するにあたって	
3	体験活動にあたって	2
	(1) 野外炊事体験	
	(2) ピザづくり体験	
	(3) 人間関係づくりプログラム・スマホ講座	
4	当プラザ職員の対応	6

埼玉県立加須げんきプラザ

日ごろ、加須げんきプラザを御利用いただきありがとうございます。当プラザでは、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る観点から、『新型コロナウイルス感染拡大防止のための（利用者用）ガイドライン』を策定し、「手洗いの徹底」、「マスクの着用」、「三つの密」を徹底的に避けること、室内の定期的な換気、人と人との距離を適切にとることなど、基本的な感染症対策の徹底を行った上で、受け入れを再開しています。

当所が主催する体験活動においても、当面の間、次の対応を行います。みなさまの御理解・御協力をお願いします。

1 体験活動の利用申込・利用まで

- ☐ お申し込みの際、活動希望と日程とともに、利用人数や活動する場所をお知らせください。

当プラザでは、施設ごとに段階的に受け入れを再開しており、当面の間は、定員を通常の半分にするなど制限を設けて運営をしています。当プラザを会場として行う体験活動においても、定員を設けさせていただきますので、あらかじめ御了承くださるようお願いします。

- ☐ 出前の場合は、間隔を広くとれる施設・場所を御用意くださるようお願いします。
- ☐ 時間や当日の活動内容などについて、担当する職員が複数回打合せをさせていただきますので、活動中に何らかの配慮が必要な事項がありましたら、遠慮なく御相談ください。また、当プラザを下見することもできますので、事前に御連絡ください。
- ☐ 出前の場合は、貴校・団体に当プラザ職員及び講師が事前打合せ（活動場所の下見）に伺うこともあります。
- ☐ 予約していただいても、当日の検温の結果が 37.5 度以上の方は御利用いただけませんので、あらかじめ御了承ください。また、基礎疾患（糖尿病・心不全・呼吸器疾患）のある方におかれましては、当面の間、利用をお控えくださるようお願いします。
- ☐ その他、感染症対策を踏まえ、配慮が必要な事項がありましたら、遠慮なく御相談ください。

2 体験活動の利用にあたって

(1) 利用にあたって

- ☐ 体験活動の利用にあたっては、当面の間、利用者の名簿を提出していただきます。当該利用者名簿につきましては、14 日経過したら破棄させていただきます。

- ☐ 利用日からみて過去 14 日以内に発熱や咳などの風邪症状があった方、現在も同様の症状のある方は、御利用いただかないよう御協力ください。

また、過去 14 日以内に感染が引き続き拡大している国・地域への渡航・訪問歴がある方につきましても利用をお控えくださるようお願いします。

- ☐ マスク、体温計及び手指消毒液などは、貴校・団体での準備をお願いします。また、学校・団体の代表の方におかれましては、当日の体温測定をおこなうなどして、

参加者全員の健康状態を確認して下さるようお願いします。

- 感染症予防の基本である「手洗いの徹底」、「マスクの着用」、「身体的距離の確保」について徹底してください。

(2) 当プラザの施設設備を利用するにあたって

- 当プラザでは、正面入口及び体育館への渡り廊下の入口に手指消毒液を設置していますので、御利用ください。
- 屋内を利用するときは、窓や扉、排煙窓を開けておきますので、閉めたときは、1時間に1回以上の換気をするなど、定期的な換気を失念しないでください。
- 利用中に使用する物品、ドアノブ、手すり、スイッチなどの共用部分は、可能な限り、触れる回数を減らすとともに、接触後の手洗いと消毒作業に御協力をお願いします。
- 「三つの密」を避けるため、各施設の利用後は、エントランスホールなどの共用部分に留まることなく、鍵を返却したら速やかに退所してください。
- 医療機関等へ受診する際の対応に要する緊急車両について、団体に可能な限り用意して下さるようお願いします。
- 換気しているか、消毒しているかなど、職員による巡回指導をおこないます。また、定期的に館内放送で注意喚起します。

3 体験活動にあたって

(1) 野外炊事体験

- 活動前と食事の前には、手洗いの徹底をしてください。
- 活動中は、食事の場合を除き「マスクの着用」をお願いします。
- 食材は、しっかりと火をとおしてください。
- 食事については、個別に提供します。取り分ける人を限定し、多人数でトンブなどに触れることのないようにしてください。並んで食事を盛り付けるときには、間隔を空けて並び、唾液の飛散防止のため必ずマスクを着用し、しゃべらないように御協力をお願いします。
- 食事をする際は、向かい合わせには座らず、座席の間隔をできるだけ空けて、飛沫を飛ばさないようにしてください。
- 食器、包丁、鉄板などは使用前、使用後に洗剤を使って洗ってください。
- ゴミはビニール袋に入れて、固く口を縛った上で、お持ち帰りください。
- 当プラザを会場として活動するときは、当面の間、下図のとおり定員を 40 人までとさせていただきます。
- 出前の場合、間隔を広くとれる施設・場所を御用意くださるようお願いします。



【（参考）体験計画例（飯ごう炊さん「おにぎりづくり」）】

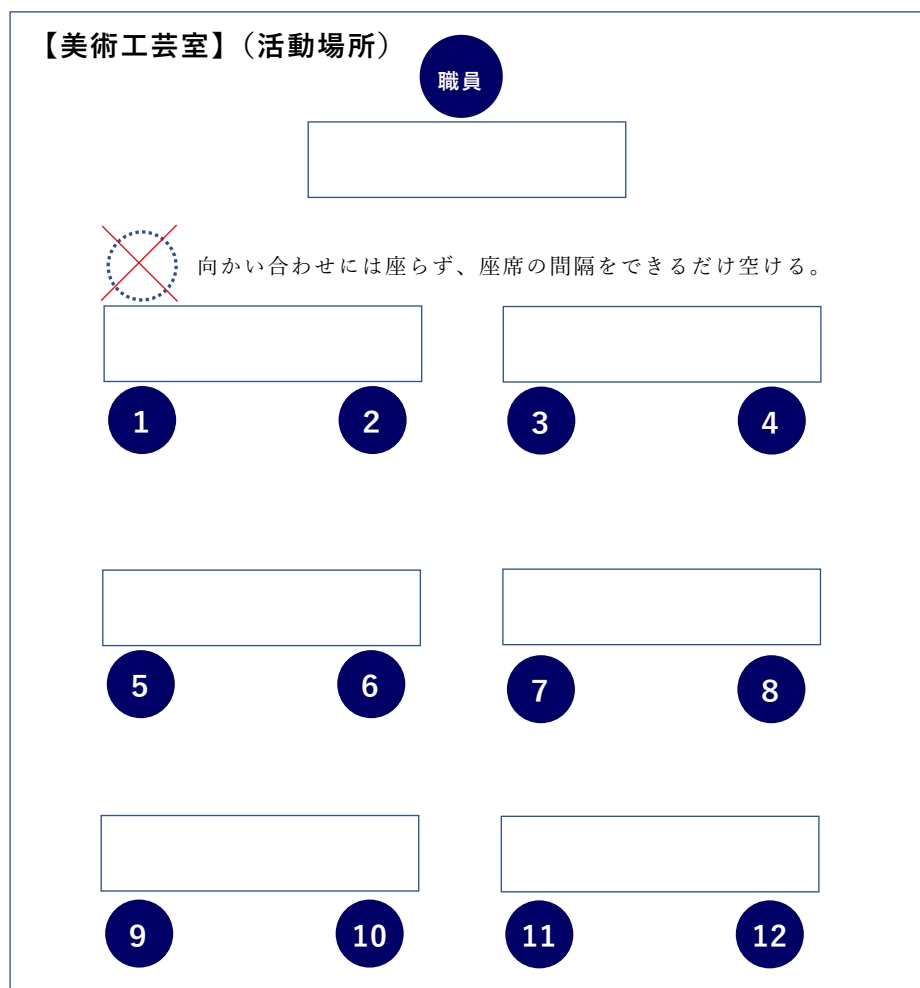
	学習活動	○指導上の留意点
導 入	①飯ごう炊さんについての説明を聞く（飯ごうの使い方・米とぎ・かまどの使い方・火の点け方）	○事前にかまどを設置しておく。 ○説明を静かに聞かせる。
展 開	②米とぎをする。 ③かまどに点火をする。 ④炊飯をする。	○説明をもとに、グループごと分担をして作業に取り組ませる。 ○火の取り扱いには十分に気を付けさせる。 ○火が安定したら、飯ごうを並べる。 ○やけどに注意しながら、おにぎりをつくらせる。 ○使い終わった飯ごうは、水の中に浸すよう指示をする。
	⑥試食する。 ⑦後片付けをする。	○完成したら、食べるよう指示をする。 ○片付け方についてプラザ職員の説明を静かに聞かせる。 ○後片付けに取り組ませる。
ま と め	⑧感想発表・あいさつをする。	○2、3人に感想を発表させる。

【(参考) 体験計画例 (飯ごう炊さん「カレーづくり」)】

	学習活動	○指導上の留意点
導 入	①飯ごう炊さんについての説明を聞く (飯ごうの使い方・米とぎ・かまどの使い方・火の点け方・ <u>カレーのつくり方</u>)	○事前にかまどを設置しておく。 ○説明を静かに聞かせる。
展 開	②米とぎをする。 ③肉・野菜を切る。 ④かまどに火を点ける。 ⑤炊飯・カレーづくりをする。	○説明をもとに、グループごと分担をして作業に取り組ませる。 ○火の取り扱いには十分に気を付けさせる。 ○火が安定したら、飯ごうを並べる。 ○使い終わった飯ごうは、水の中に浸すよう指示をする。
	⑥試食する。 ⑦後片付けをする。	○完成したら、食べるよう指示をする。 ○片付け方についてプラザ職員の説明を静かに聞かせる。 ○後片付けに取り組ませる。
ま と め	⑧感想発表・あいさつをする。	○2、3人に感想を発表させる。

(2) ピザづくり体験

- ☐ 活動前と食事の前には、手洗いの徹底をしてください。
- ☐ 活動中は、食事の場合を除き「マスクの着用」をお願いします。
- ☐ ピザに使う食材（トッピング）は、自分が持ってきたものを使い、他の人とシェアしないでください。また、ピザ生地についても、他の人のものには触らないようにしてください。
- ☐ 食事については、個別に提供します。焼きあがったピザを並んで受け取るときは、間隔を空けて並び、唾液の飛散防止のため必ずマスクを着用し、しゃべらないように御協力をお願いします。
- ☐ 食事をする際は、向かい合わせには座らず、座席の間隔をできるだけ空けて、飛沫を飛ばさないようにしてください。
- ☐ 食器などは使用前、使用後に洗剤を使って洗ってください。
- ☐ ゴミはビニール袋に入れて、固く口を縛った上で、お持ち帰りください。
- ☐ 当プラザで活動するときは、当面の間、下図のとおり定員を 12 人までとさせていただきます。
- ☐ 出前の場合、間隔を広くとれる施設・場所を御用意くださるようお願いいたします。



【（参考）体験計画例（ピザづくり）】

	学習活動	○指導上の留意点
導 入	①ピザの作り方について知る。 （材料の名前・道具の使い方・生地 の作り方）	○事前に小麦粉等の材料の分量を量り、 人数分に分けておく。 ○野菜やハムなどの材料を事前に切っ ておく。 ※子供に切らせる方法もある。 ○説明を静かに聞かせる。
展 開	②生地づくりを行う。 ③生地ねかしを行う。 ※ねかしている間に具材切りする 方法もある。 ④生地のばし・トッピングをする。 ⑤ピザ焼きに取り組む。 ※プラザ職員がオーブンにピザを 入れる。	○説明をもとに、生地を作るよう指示を する。（生地をこねる→丸める→伸ばす） ○丸め終わったら、生地を袋に入れさ せ、生地をねかせておく間に、水分補給 をするよう指示をする。 ○使い終わった道具は洗うよう指示を する。 ○生地を伸ばし終えたら、ソースを塗 り、チーズ、野菜などのトッピングをさ せる。 ○トッピングが終わった子供から、ドラ ム缶オーブンに入れる。その際、火に近 付かせないようにする。

	学習活動	○指導上の留意点
展開	⑥試食する。 ⑦後片付けをする。	○焼き終わった子供から、食べるように指示をする。 ○使った道具を片付けさせる。
まとめ	⑧感想発表・あいさつをする。	○ワークシートに感想を書き2, 3人に発表させる。

(3) 人間関係づくりプログラム・スマホ講座

- ☐ 活動前には、手洗いの徹底をしてください。
- ☐ 活動中は「マスクの着用」をお願いします。
- ☐ 当プラザで活動するときは、当面の間、下表のとおり定員を通常の半分にするなどの制限を設けて運営をしていますので御留意ください。
- ☐ 出前の場合、間隔を広くとれる施設・場所を御用意くださるようお願いいたします。

【施設利用の制限】

施設 (通常の定員等)	お申し込みいただく際の留意（制限）事項	
研修室	1 (100 人)	原則 50 人までの利用とします。
	2 (45 人)	原則 23 人までの利用とします。
	3 (27 人)	原則 14 人までの利用とします。
	4 (27 人)	〃
和室研修室(20 人)	原則 10 人までの利用とします。	

4 当プラザ職員の対応

- (1) 職員も毎朝検温し、体調を確認してから出勤しています。また、感染症拡大防止のため、職員はマスクを着用して対応させていただきます。
- (2) 対応に当たっては、必要な距離を取る、または、遮蔽物を挟んでの応対とさせていただきます。
- (3) その他、みなさまには、御不便をおかけいたしますが、御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

加須げんきプラザ「新型コロナウイルス感染拡大防止のための（利用者用）ガイドライン」については、当所のホームページを御覧ください。

